

J Aおやまの現況

ディスクロージャー誌

令和7年8月



目 次

ごあいさつ.....	1
1. 地域貢献情報.....	2
地域貢献に対する考え方.....	2
地域からの資金調達の状況（8月末）.....	2
地域への資金供給の状況（8月末）.....	3
地域密着型金融への取り組み.....	4
文化的・社会的貢献に関する事項.....	4
2. 農協法に基づく開示債権の状況及び 金融再生法開示債権区分に基づく債権の保全状況.....	7
3. 単体自己資本比率.....	8
4. 主要勘定の状況.....	8
5. 有価証券等の時価情報.....	9

(注) 本誌における表中の数値は単位未満切り捨てのため、合計に相違があります。

ごあいさつ

皆様には、平素より私どもJAおやまをご利用いただき、誠にありがとうございます。

当JAでは、中期経営計画として令和7年度から令和9年度までを期間とする「組合員・地域とともに食と農を支える協同の力3か年計画」を策定し、その実践に取組んでおります。引き続き地域の皆さんと力を合わせ、持続可能な農業を実現し、次世代に豊かな農村社会を引き継ぐため、さらなる努力を重ねていく所存です。

金融情勢は長年の超低金利の時代から、金利のある世界へと新たなる局面に入りました。また、農業分野においては気候変動による猛暑日が続き病害虫の発生などによる農産物への影響が見られるなど、厳しい環境が続いております。このような中、組合員・利用者・地域の皆さんのご理解を得て、令和7年8月末現在、貯金残高1,656億円、貸出金残高287億円となりました。なお、自己資本比率は18.76%となり、農林水産省令の基準4%を大きく上回っており、財務の健全性を維持しております。

食と農を基軸とし地域に根ざした協同組合として相互扶助の理念に基づき、組合員の営農と生活を守り、地域の皆さんに安全・安心な農産物を継続してお届けするため、引き続き「不断の自己改革」にまい進して参りますので、一層のご利用を賜りますようお願い申し上げます。



小山農業協同組合

代表理事組合長 渡邊 文雄

1. 地域貢献情報

●地域貢献に対する考え方

当JAは、小山市・野木町・下野市の一帯（旧石橋町・国分寺町）を事業区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助を共通の理念として運営する協同組合です。

当JAの資金は、その大半が組合員の皆様などからお預かりした大切な財産である「貯金」を源泉としております。当JAでは資金を必要とする組合員の皆様方や地方公共団体などにもご利用いただいております。

また、JAの総合事業を通じて地域の協同組合として、農業や助け合いを通じた社会貢献に努めています。

当JAでは、平成26年に事業継続計画（BCP）における基本方針（大規模災害に対する対応方針）を策定し、定期的に訓練を行うなど、災害時においても事業継続を行うことに最大限努めております。

ア. 組合員数	令和7年8月末	令和7年2月末
正組合員	7, 817人	7, 864人
准組合員	6, 136人	5, 983人
合 計	13, 953人	13, 847人
イ. 組合員戸数		
正組合員	6, 825戸	6, 857戸
准組合員	5, 031戸	4, 909戸
合 計	11, 856戸	11, 766戸
ウ. 出資金	3, 558百万円	3, 560百万円

●地域からの資金調達の状況（8月末）

貯金・積金平均残高

組合員等	132, 604百万円
その他	33, 546百万円
合 計	166, 151百万円

☆上記「組合員等」には、地方公共団体等からの貯金3, 364百万円が含まれています。

●地域への資金供給の状況（8月末）

（1）貸出金平均残高

組合員等	20, 454百万円
その他	8, 272百万円
合計	28, 726百万円

☆上記「その他」には、地方公共団体等への貸出金8, 088百万円が含まれています。

（2）融資取扱状況

融資取扱状況（平均残高）

住宅ローン	15, 490百万円
教育ローン	56百万円
自動車ローン	515百万円
営農ローン	61百万円
農業資金	834百万円
日本政策金融公庫資金	一
農業近代化資金	498百万円
畜産特別資金	一百万円
災害条例資金	1百万円
その他制度資金	34百万円
その他	11, 232百万円
合計	28, 726百万円

☆上記のうち、「日本政策金融公庫資金、農業近代化資金、畜産特別資金、災害条例資金等」は、制度融資といい、農業生産の振興や農業後継者の育成などを目的に、国等が一定の制度に基づいて行う金融のことと言います。

制度融資には、大別して、国・県の財政資金による融資と、JA資金を原資として融資を行い、国・地方公共団体が利子補給を行う制度があります。

前者の代表的なものは、日本政策金融公庫資金（農業改良資金、就農支援資金含む）であり、後者の代表的なものは農業近代化資金、畜産特別資金となっています。

●地域密着型金融への取り組み

当JAは、農業者の協同組合金融機関として、健全な事業を営む農業者をはじめとする地域の皆さんに対して必要な資金を円滑に供給していくことを、重要な役割の一つとして位置付け、協同組合金融機関が担う公共性と社会的責任を強く認識し、金融円滑化にかかる基本方針等に基づく適正な業務の遂行に努めております。

また、国際情勢の不安定化等に端を発した生産資材価格急騰による農業経営への影響に対し、資金面のバックアップをするため、令和4年8月29日から生産資材価格高騰対策特別融資を行うとともに、国・県の支援事業への申請支援を行っています。

(1) 農業者等の経営支援に関する態勢整備

当JAでは、ご利用者からの新規融資や貸付条件の変更等の申込みに対し、円滑な措置をとることができるよう態勢を整備しています。

(2) 農業者等の経営支援に関する具体的取り組み

当JAは、農業者等の経営支援に関して、以下の具体的取り組みを実施しています。

ア. 農業者をはじめとした地域活性化のための融資などの支援

- ・生産者と消費者をつなげる場の設定
- ・生産資材高騰対策経営支援資金の制定

イ. 担い手の経営の発展等に応じた支援

- ・国又は地方公共団体との連携による農業施策の活用
- ・営農指導員による営農技術指導や適正農薬指導の実施
- ・新規就農者育成のための新規就農塾の設置
- ・負債整理資金の提供による償還負担の軽減
- ・労働力確保対策の実施

ウ. 農業者をはじめとした地域社会への貢献

- ・女性や高齢者の携わる農産物直売所への支援
- ・農業体験教室・食農教育の実施

●文化的・社会的貢献に関する事項（地域とのつながり）

(1) 文化的・社会的貢献に関する事項

J Aは農業者が中心となって構成され、地域農業の振興を図り、消費者に安全で安心な農畜産物を安定的に供給することを基本的な使命としています。

このため、農業関連を中心とした総合的な事業を展開しております。

組合員以外の一般の方にも各種事業を利用していただくことにより、地域経済・社会の発展に寄与する社会的責任、金融機関の一員として信用の維持・貯金者の保護を確保

する公共的使命などを果たしています。

また、次代を担う児童・生徒たちに対しては、学校給食や子ども食堂に地元農畜産物の提供や、図画・作文コンクールの開催、社会科学習資材を提供するなど、農業への関心を高める取り組みや、直売所での職場体験の受け入れなどを行っております。

(2) 組合員・利用者との関係性強化

当JAでは、組合員相互の親睦を図るとともに、地域の皆さまとの結びつきを強化するため、毎年「JAまつり」を開催するなど、取り組みをすすめています。

- ・女性会全体ハイキング大会（11月）
- ・ひまわりフェスティバル（7月・野木）
- ・准組合員モニター活動（8月）
- ・年金友の会グラウンドゴルフ大会（9月）、輪投げ大会（11月）
- ・JAまつり（11月）など

(3) 情報提供活動

組合員の皆さま向けに広報誌「ぐり～ん・ぴあ」を毎月発行、また准組合員の皆さま向けには広報誌「グリーンタイム」を年2回発行し、JAの事業や地域の情報を提供しています。

また、地域住民の皆さまへの情報発信として、コミュニティー誌を発行するほか、ホームページやSNSにより身近でタイムリーな情報提供に努めるとともに、皆さまからの情報やご意見等をeメールでも受け付けています。

ホームページ <https://www.ja-oyama.or.jp/>

eメール pia@ja-oyama.or.jp



インスタ
グラム



フェイス
ブック



X



LINE



(4) 地方創生に関する事項

小山市・下野市・野木町や、小山商工会議所、小山北桜高校との「包括連携協定」を締結するなど、行政や関係機関との連携による地方創生推進により地域の活性化に取り組んでいます。

(5) 店舗体制

(令和7年10月現在)

店舗名	住所	電話番号	ATM設置台数
本店	〒323-0034 小山市神鳥谷 1-11-32	0285-25-3155	—
大谷支店	〒323-0819 小山市横倉新田 7-33	0285-27-0298	2台
間々田支店	〒329-0214 小山市乙女 3-7-36	0285-45-1210	1台
美田支店	〒323-0053 小山市小袋 202-1	0285-38-0004	2台
桑絹支店	〒323-0808 小山市出井 1083-3	0285-22-0980	1台
小山支店	〒323-0034 小山市神鳥谷 1-11-32	0285-22-0010	1台
下野支店	〒329-0402 下野市 笹原 135-1	0285-44-1115	1台
野木支店	〒329-0113 野木町中谷 523-1	0280-56-0083	1台

店舗以外ATMの設置状況

小山市	旧大谷南支店敷地内	小山市東野田 1612	1台
小山市	旧寒川支店敷地内	小山市中里 836-4	1台
小山市	旧穂積支店敷地内	小山市下石塚 261	1台
小山市	旧豊田支店敷地内	小山市松沼 990-13	1台
小山市	旧絹支店敷地内	小山市福良 2242-1	1台
小山市	旧桑支店敷地内	小山市羽川 805	1台
下野市	旧石橋支店敷地内	下野市石橋 531-3	1台
下野市	旧国分寺支店敷地内	下野市小金井 3009	1台
野木町	のぞみ館野木敷地内	野木町友沼 4954-1	1台

2. 農協法に基づく開示債権の状況及び金融再生法開示債権区分に基づく債権の保全状況

(単位：百万円)

債 権 区 分		債権額	保全額				(参考) 購買未収金
			担保	保証	引当	合計	
破産更生債権及び これらに準ずる債権(A)	令和7年8月末	219	72	6	140	219	1
	令和7年2月末	212	1	55	—	56	3
危険債権(B)	令和7年8月末	64	—	64	—	64	15
	令和7年2月末	56	1	55	—	56	12
要管理債権(C)	令和7年8月末	—	—	—	—	—	—
	令和7年2月末	—	—	—	—	—	—
三月以上 延滞債権	令和7年8月末	—	—	—	—	—	—
	令和7年2月末	—	—	—	—	—	—
貸出条件 緩和債権	令和7年8月末	—	—	—	—	—	—
	令和7年2月末	—	—	—	—	—	—
小計(D=A+B+C)	令和7年8月末	284	72	70	140	284	16
	令和7年2月末	269	72	58	138	269	15
正常債権(E)	令和7年8月末	28, 993	/	/	/	/	/
	令和7年2月末	28, 453	/	/	/	/	/
合計(D+E)	令和7年8月末	29, 278	/	/	/	/	/
	令和7年2月末	28, 723	/	/	/	/	/

(注) 1.令和7年2月末から令和7年8月末までの間に、債務者区分の変更が必要と認識した先についてでは、8月末時点の債務者の状況に基づき債権区分を変更しています。

2.債権区分は、次のとおりです。

①破産更生債権及びこれらに準ずる債権

- ・破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権をいいます。

②危険債権

- ・債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権をいいます。

③要管理債権

- ・④「三月以上延滞債権」と⑤「貸出条件緩和債権」の合計額をいいます。

④三月以上延滞債権

- ・元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で、破産更生債権及びこれらに準ずる債権及び危険債権に該当しないものをいいます。

⑤貸出条件緩和債権

- ・債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、破産更生債権及びこれらに準ずる債権、危険債権及び三月以上延滞債権に該当しないものをいいます。

⑥正常債権

- ・債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、上記に掲げる債権以外のものに区分される債権をいいます。

3. 単体自己資本比率

令和7年8月末	令和7年2月末
18. 76%	18. 35%

(注) バーゼルⅢを踏まえた新国内基準で算出しております。また、8月末は、当JAの上半期仮決算データを基に算出しており、確定した決算に基づく数値ではありません。

4. 主要勘定の状況

(単位：百万円)

	令和7年8月末	令和7年2月末	令和6年8月末
貯 金	1 6 5, 6 9 1	1 6 8, 9 7 2	1 7 0, 2 3 8
貸 出 金	2 8, 7 0 0	2 9, 2 6 0	3 0, 8 4 7
預 金	1 0 8, 6 8 9	1 1 3, 1 3 0	1 1 5, 3 8 0
有 価 証 券	2 2, 0 8 6	1 9, 0 8 7	1 9, 1 0 8
(参考) 購買未収金	1, 2 7 1	9 1 2	1, 2 1 6

(注) 有価証券は、2月末は時価評価後、8月末は償却原価後の残高です。

5. 有価証券等の時価情報

[売買目的有価証券]

売買目的有価証券については、当JAでは投機的運用を行わないため保有しておりません。

[満期保有目的の債券]

満期保有目的の債券については保有しておりません。

[その他有価証券]

(単位：百万円)

種類	令和7年8月末 取 得 價 額 貸借対照表計上額	令和7年2月末	
		差額	取 得 價 額 貸借対照表計上額
貸借対照表計上額が取得価額を超えるもの	国 債	—	903
	地 方 債	—	—
	政府保証債	—	—
	社 債	—	—
	小 計	—	903
貸借対照表計上額が取得価額を超えないもの	国 債	16, 897	14, 338
	地 方 債	200	193
	政府保証債	200	183
	社 債	4, 784	4, 494
	小 計	22, 082	19, 210
合 計		22, 082	19, 210
		△2, 872	△2, 872
		20, 999	19, 087
			△1, 911

(注) 取得価額は償却原価法(アモチ・アキュム)適用後、減損処理前のものです。



小山農業協同組合

栃木県小山市神鳥谷1丁目11番32号
TEL0285-25-3155 FAX0285-25-3159

ホームページアドレス <https://www.ja-oyama.or.jp/>